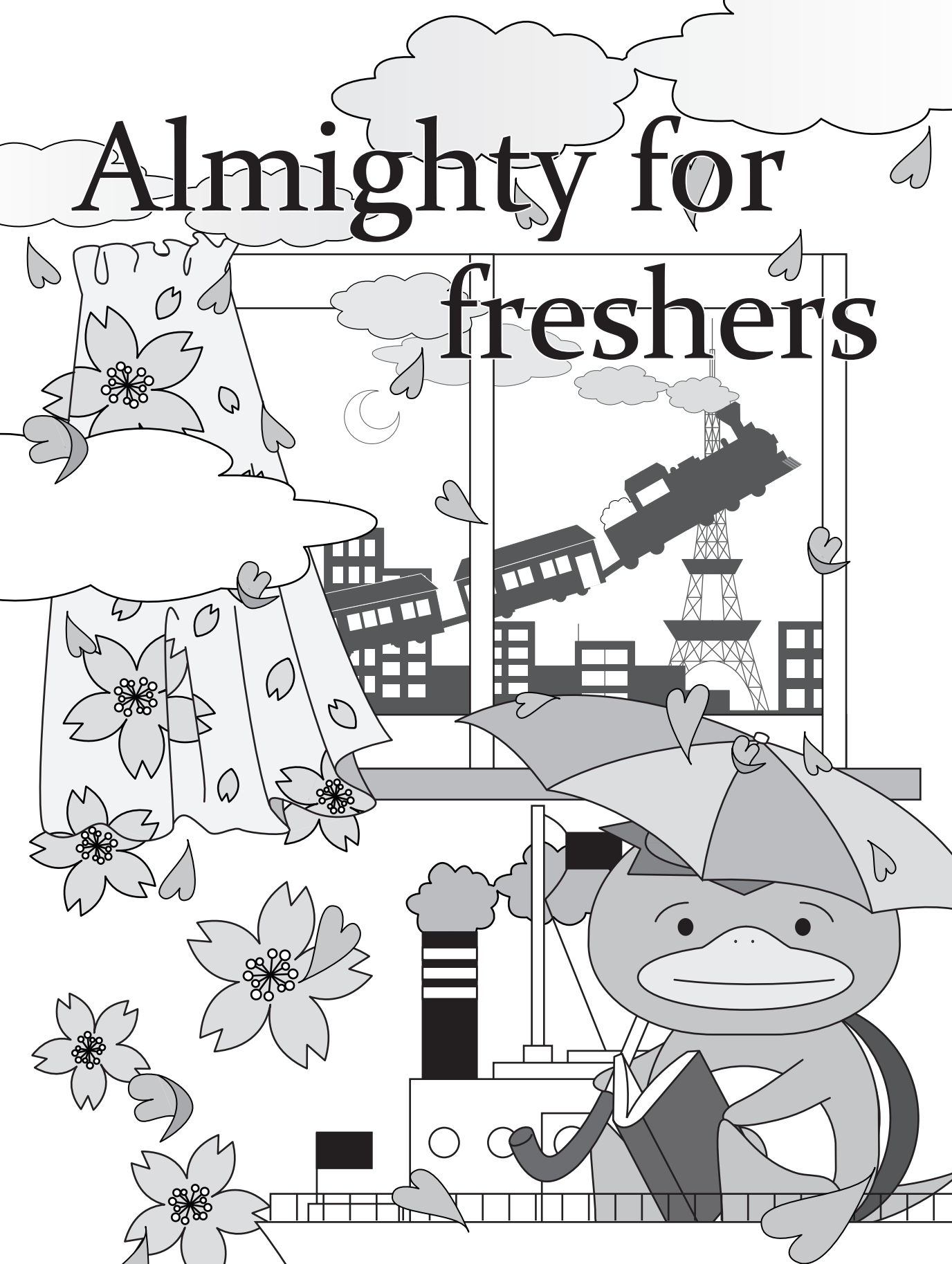


# Almighty for freshers



第 83 期五月祭常任委員会

# 目次

1. 委員長挨拶	1
<b>I. はじめに</b>	
2. 今回の企画代表者会議	2
3. 委員会との連絡方法	3
<b>II. 企画参加する前に</b>	
4. 主な企画の義務	4
5. 金銭と個人情報の取り扱い	6
<b>III. 企画参加のための手続き</b>	
6. 手続きの流れ	7
7. ユーザー登録・ログイン	8
8. メインメニュー	10
9. 企画登録・企画場所	11
<b>IV. 模擬店出店に向けて</b>	
10. 食品取扱に関する注意と申請	12
11. 縁日企画	16
12. 火気使用・レンタル	17
13. 飲料・氷・容器を購入する	18
14. 立看板・模擬店装飾を作る	19
<b>V. 委員会からのお知らせ</b>	
15. 環境局からのお知らせ	20
16. 広報局からのお知らせ	21
17. 企画局からのお知らせ	22
18. 今後の予定	24
<b>資料</b>	
A. 屋外地図	14
B. 五月祭常任委員会組織図	25
C. 企画参加費制について	26
D. システム規約・プライバシーポリシー	28

# 1. 委員長挨拶

皆さんこんにちは！

東京大学の春の学園祭である五月祭。  
その名の通り、開催日は新入生の皆さんにとって  
入学まもない5月29日、30日です。

初めての学園祭で、何をしたらいいかわからないという皆さんのために、  
委員会も、最大限のサポートをしてゆきます。  
皆さんも参加するからにはガンガン楽しんでください。

当日はクラス一丸となって全力で企画に打ち込む  
皆さんの姿を見られることを  
心から楽しみにしております。

今年の五月祭のテーマは「東大を、見に行こう」

人に見せる喜びと、人に見られる喜びを味わってください！

第83期五月祭常任委員会委員長

門脇 和丈



## 2. 今回の企画代表者会議

### 1. 配布物

配布資料は以下の4点です。すべて揃っているかどうか確認してください。

- Almighty for freshers (本冊子) (1 クラス 2 部)
- 模擬店大全 for freshers (1 クラス 2 部)
- 生協/アコムレンタルカタログ (1 クラス 1 部)
- アンケート (1 人 1 枚)

### 2. 流れ

#### a. 五月祭紹介

五月祭テーマソング「五月の風」に載せて、昨年五月祭の様子をムービーで紹介します。

#### b. 五月祭への参加方法

本冊子の p.7~p.13 で、五月祭へ企画登録する際の、また、ウェブ登録する際の注意事項について説明します。

#### c. 各種申請説明

本冊子の p.16~p.20 で、実際に、模擬店などを出店するに当たって必要となる申請や、各種物品調達代行の申し込みについて説明します。

#### d. 委員会からのお知らせ

本冊子の p.21~p.28 で、委員会本部企画の告知や、委員会の環境対策、五月祭招待カードについて説明します。

#### e. 質問・相談タイム

会議終了後、委員が教室を巡回しておりますので、質問・相談のある方は近くにいる委員に気軽に声をかけてください。壇上にいる委員に質問・相談するのももちろん大歓迎です。五月祭とは関係ない新入生特有の悩みなどについて相談して下さっても構いません。



## 3. 委員会との連絡方法

### 1. 委員会からの連絡方法

委員会から参加企画の責任者の方々に、以下の手段で重要な内容を含む連絡を行います。

#### a. 企画代表者会議

本日より五月祭参加に参加する企画への連絡の場として合計4回の企画代表者会議を行います。各回とも五月祭参加にあたって重要な連絡を行いますので、必ず出席してください。なお、万一欠席する場合には、事前にご相談ください。

#### b. Almighty

各会議で配布する冊子「Almighty」には企画参加に関するルールや手続方法・連絡などが記されています。毎回読んで自分の企画に関係する事項をよく確認するとともに五月祭当日まで責任者の方が保管してください。また記載されている内容については構成員の方々への周知徹底をお願いします。

#### c. ウェブページ、電子メール

ウェブページから全体連絡を、電子メールにて個別連絡をすることがあります。これらは各種申請締切や会議の日程場所の変更など重要な内容を含みますので、必ず定期的に確認してください。ウェブページの URL は <http://www.a103.net/may/> です。

#### d. 電話

緊急の連絡が必要となった場合は、電話で個別に連絡を行うことがあります。その際、「03-5454-6009」「03-5841-7977」の表示がされることがありますが、こちらの番号に掛けていただいても電話は繋がらないので、下記(→3.)の番号にお掛けください。

### 2. 委員会への連絡方法

委員会への質問などがある場合は、以下の連絡手段をお使いください。なお、委員会へ問い合わせの際は、事前に Almighty の該当事項について必ず確認してください。

#### a. 問い合わせフォーム

委員会への質問はログイン後の問い合わせフォームから行ってください(使い方:→p.8)。この問い合わせフォームから来た質問は、担当が回答します。

#### b. 企画代表者会議

企画代表者会議にはほとんどの委員が出席しています。直接相談したいことがある場合には、会議終了後に壇上までお越しください。

#### c. 電子メール

ユーザー登録時など何かトラブルが生じた際は、mfjc@a103.net 宛に必ず件名を入れた上でメールを送ってください。なお、企画参加者ページにログインできるようになったら、それ以降は必ず問い合わせフォームを用いてください。

### 3. 五月祭常任委員会室の窓口

五月祭常任委員会室は本郷キャンパスと駒場キャンパスの両方にあります。お問い合わせの件に対応できる委員が必ずしもいるとは限りませんので、極力ウェブページの問い合わせフォームを利用してください。どうしても担当者に直接相談したいことがある場合には、事前に連絡した上でお越しください。

#### a. 本郷本部

文京区本郷 7-3-1 生協第二食堂 3 階 6 号室 TEL:050-3413-4505

#### b. 駒場支部

目黒区駒場 3-8-1 キャンパスプラザ A 棟 103 号室 TEL:03-5454-4349

#### c. ウェブページ

<http://www.a103.net/may/>

#### d. 電子メールアドレス

mfjc@a103.net

## 4. 主な企画の義務

ここでは、五月祭で企画を行う上で守っていただく必要があることを、おおまかに説明します。

### 1. 東大生の責任者を2名用意する

あらかじめ、企画の正責任者・副責任者の2名を決めてください。

⇒ ただし、**責任者となるには以下の要件を満たしている必要があります。**

- 五月祭当日（5月29日～30日）に東京大学の学部学生もしくは院生である。
- 日本語に堪能であり、委員会とのコミュニケーションが十分可能である。
- 所定の手続きに従い、氏名・所属・連絡先を委員会に届け出た上で、委員会の「学生証確認」（第3回企画代表者会議で実施）を受ける。
- 電話番号を持ち（携帯電話を強く推奨）、委員会からの連絡を常に受けられる状況にある。

⇒ また、**責任者の方には、以下の義務を負っていただきます。**

- 企画に関して最終的に責任を負う。
- 企画立案から運営までを把握し、企画を統率する。
- 五月祭常任委員会からの連絡を、企画構成員に責任をもって伝える。
- 企画代表者会議にいずれか1名が出席する。もしくは責任ある代理人を出席させる。
- 五月祭当日（前日も含む）の企画実行中は、いずれか1名が企画場所に常駐する。
- 五月祭のウェブサイトや五月祭常任委員会からのメールなどの委員会からの連絡を定期的に確認する。

### 2. 企画内容についての制約を守る

自主学園祭である五月祭を円滑に運営するため、以下の事項を守ってください。

- 東京大学の学部学生・院生の自主的な活動の下に企画を行い、企画内容の意思決定を自ら行う。
- 他の企画・来場者に迷惑をかけない。
- 公序良俗に反さない。
- 利潤の追求を目的としない。

### 3. 必要な申請・登録を行う

企画を行うにあたっては、必要な情報を委員会に登録する必要があります。

⇒ 「企画登録」（→ p.11）が必要です。

また、委員会のサービスを受けようとする場合や、五月祭において規制されていることを行う場合はそれらを申請していただく必要があります。以下はその例です。

- 飲食物を取り扱う場合、「飲食物取扱申請」を行う。
- 委員会レンタルを利用する場合、「レンタル申込」を行う。

なお、委員会への申請・登録は原則ウェブサイトから行います（→ p.8）。

### 4. 企画参加費・企画保証金を納入する

⇒ 「**企画参加費**」（→ p.26～27）とは、**五月祭の運営のために、企画の皆さんに負担していただくお金**のことです。

⇒ 本年は、模擬店・喫茶店企画は1企画あたり10,000円、その他の企画は1企画あたり5,000円を予定しています。

⇒ 「**企画保証金**」とは、**所定の義務を履行し規則を厳守することの担保として、企画の皆さんに預けていただくお金**です。

⇒ 1企画あたり10,000円を予定しています。「企画保証金」は「企画参加費」とは異なり、五月祭において特に問題が無かった場合は全額返却します。ただし、義務の不履行があった場合や、五月祭当日に重大な問題が発覚した場合は、返却されないことがあります。

- 五月祭に参加する際は、「企画参加費」「企画保証金」の両方を納入していただく（直前の第4回企画代表者会議を予定）必要があります。

### 5. 運営委員を派遣する

五月祭は非常に大規模な学園祭ですから、五月祭常任委員会の委員だけでは、湯沸場の運営や来場者向けの案内所の運営など、必要な業務をすべて行うことはできません。そこで、例年企画の皆さんから五月祭当日前後に人員を派遣して、委員会の業務を手伝っていただいています。これを「運営委員」と呼んでいます。今年度は、2時間の仕事を1単位として、原則的に各企画には2単位の負担をお願いしています。時間帯はランダムに割り振られます。ただし、屋外ブロック清掃責任企画になった企画は1単位が減免される予定です。

### 6. 使用した場所の清掃を行う

一部の例外を除いて、五月祭で使用した場所は、使用後に企画の皆さんで清掃をしていただきます。また、屋外ブロック清掃責任企画になった場合、1つのブロック全体の最終的な清掃の責任を負うことになります。

### 7. 五月祭常任委員会からの指示・指導があった場合はそれに従う

五月祭を円滑に運営するため、委員会から企画に指示・指導を行う場合があります。不都合に感じられる場合もあるかとは思いますが、ご協力をよろしくお願いします。

### 8. 措置・罰則

これらの義務を履行していただけない場合には措置・罰則の対象となる場合があります。違反が悪質な場合、企画保証金の没収や、その場での企画中止となる場合もあります。



## 5. 金銭と個人情報に関する取り扱い

金銭や個人情報の絡む行為には規制があります。「2.申請の上許可される行為」を行いたい場合は、基本的に問い合わせフォームより申請してください。ただし、「商行為申請」を行う場合は、ウェブページの「商行為申請」フォームより、申請してください。また、行いたい行為がこれらの規制に該当するか判断しかねる場合は委員会に問い合わせてください。

### 1. 禁止行為

#### 入場料の徴収

企画場所へ入場するにあたって金銭を徴収する行為を指します。これには、何かを購入することを義務付けることも含まれます。公開性を著しく損なうため、禁止します。

### 2. 申請の上許可される行為

#### a. 商行為

来場者から金銭を受け取り、物品やサービスを提供する行為を指します（→ p.16）。

ただし、模擬店・喫茶店が五月祭の場で食べてもらう食品のみを販売する場合は申請不要です。

#### b. カンパ

来場者が企画内容を見てから任意で支払う金銭を指します。企画実行に必要な経費を回収することを目的とし、かつ来場者の任意性を確保する場合にのみ認められます。そのため、額の下限を設けることは禁止です。

#### c. 募金

来場者から任意に募った金銭を、企画外部の団体に寄付する行為を指します。売り上げの一部を寄付するなど商行為に付随した形態も含まれます。以下の条件を満たすもののみ認められます。

- 募金は必ず企画場所で行うこと
- 募金と企画内容に関連性があること
- 募金に公共性があること
- 募金を行っている旨および募金した金銭の寄付先をあらかじめ来場者に明示すること
- 五月祭後に、集めた金銭を寄付したことを示す領収書を委員会に提出すること

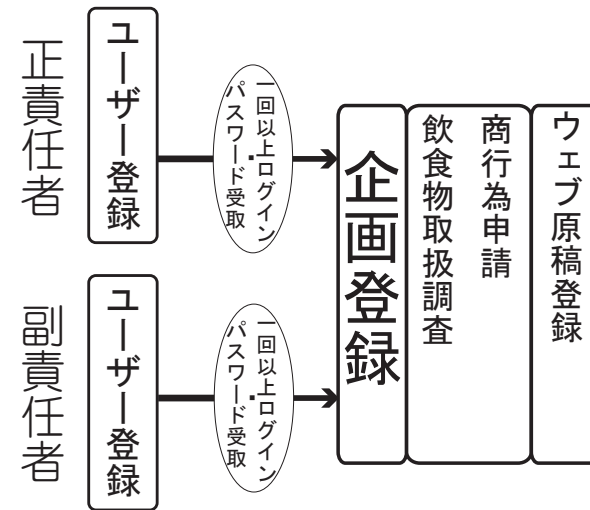
#### d. 個人情報収集

氏名・住所・電話番号・メールアドレスなど、個人が特定されうる情報を収集する行為が該当します。

記入の任意性が確保されており、目的と目的外に使用しないことが確認できる形である場合のみ認められます。事前に収集用紙等の媒体を委員会に提出していただきます。

## 6. 手続きの流れ

五月祭に参加するための実際の手続きは、委員会のウェブページから行います。手続きの概略は下図のようになります。



これらの手続きについて、次のページから詳しい説明をします。

### 注意事項

- 本冊子で紹介している画面やアドレスは例です。システムの改良などにより、予告なく変更する場合がありますので注意してください。
- 委員会のウェブページでは、スタイルシート、Cookie、JavaScript等の機能を利用しています。お使いのブラウザでこれらの機能を有効にしてください（多くのブラウザでは初期設定で有効となっています）。
- 携帯電話でメールの受信制限を利用しているときは、ドメイン名「a103.net」を許可してください。
- 不正なアクセスを防ぐために、ログインして各種作業を行った後は必ずログアウトしてください。
- 登録情報へのアクセスは、アカウントとパスワードによって制限されます。よってパスワードを知ることなしに他人の情報を見ることはできません。
- 登録されたパスワードは即時に暗号化されるため、パスワード再発行時を除き委員会もパスワードを知ることができません。
- 登録・申請によっては、締切後もしばらくの間は受け付ける場合があります。しかし、原則として期間内に行われた登録・申請の内容を優先的に処理し、その後に遅れ登録・申請を処理するため、他企画より劣後されることがあります。また、事務処理の都合で申請内容が認められない場合が十分考えられます。登録・申請の締切には十分注意するようにしてください。

# 7. ユーザー登録・ログイン

まずは、「ユーザー登録」と「ログイン」の方法を説明します。

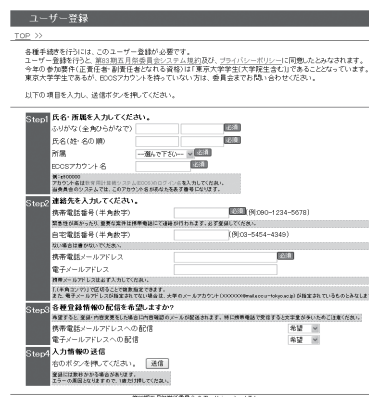
➔ **この操作は、正責任者と副責任者の両名が、それぞれ行ってください。**

なお、「ユーザー登録」を行うと「第83期五月祭常任委員会システム規約」および「プライバシーポリシー」に同意したとみなされます。**p.28 を必ず読んでください。**

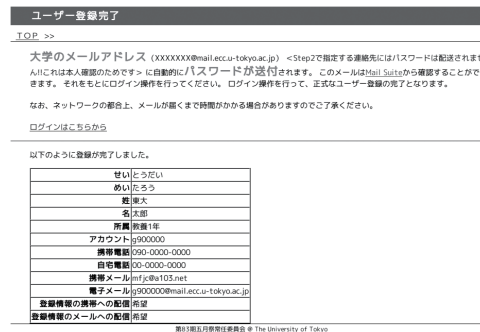
- 五月祭のウェブページにアクセスします。
  - ➔ <http://www.a103.net/may/> に直接アクセスするか、検索サイトで「五月祭」と検索してください。
  - ➔ 図のようなウェブページが表示されます。
- ここで画面右側の「新規登録」をクリックします。
  - ➔ 右図の赤丸囲みの部分です。



- 右の画像の画面が表示されます。
- 画面の表示にしたがって、個人情報を入力し、すべて入力したら「送信」ボタンを押してください。
  - ➔ エラーがある場合はその旨が表示されるので、修正してからもう一度「送信」ボタンを押してください。
  - ➔ なお、登録に時間がかかることがありますが、「送信」ボタンを連打しないでください。



➔ 登録に成功すると以下のような画面になります。このときパスワードが **ECCS のメールアドレス宛** に送られています。



- Mailsuite にログインします。
  - ➔ ここで使うパスワードは大学のパソコンにログインするとき用いるものです。



- 委員会からのメールに書かれているパスワードを確認します。
  - ➔ ユーザー登録してから、メールが届くまでに数分かかることがあります。



- 再度、五月祭のトップページに戻り、左側の「企画参加者ページ」をクリックします。
- ユーザー名に ECCS のアカウント名 (g000000 など) を、パスワードに先ほどのメールに記載されていたパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。
  - ➔ ログインに成功すると、以下のような画面が表示されます。
    - ➔ **この画面を、「メインメニュー」と呼びます。**



## 8. メインメニュー

メインメニューから利用できる、委員会システムの機能について説明します。

申請名	締切	状態	対象
新生企画登録	4月19日24時	未登録	すべての企画

### a. パスワード変更

委員会システムにログインする際のパスワードを変更します。委員会発行のパスワードをそのまま使うこともできますが、わかりやすいパスワードへの変更をお勧めします。

### b. ユーザー情報変更

ユーザー登録で入力した個人情報を変更できます。メールアドレス・電話番号を変更した場合は、速やかに変更してください。

### c. ログアウト

作業が終わったら、必ずこちらをクリックしてログアウトしてください。

ログアウトしない場合、個人情報の流出や、第三者による登録内容の変更が起きる恐れがあります。

### d. 各種登録・申請

「ウェブ原稿登録」「飲食物取扱調査」など、各種の登録・申請はこちらから行ってください。

### e. 問い合わせ

委員会に対して質問をする場合、委員会からの質問に答える場合はこの問い合わせフォームを利用します。

#### ア. 委員会に対して質問をする

「新規問い合わせ送信」をクリックすると、問い合わせ送信の画面が表示されます。ここに、題名と内容を入力して、委員会に質問を送信してください。このとき、題名は「質問」というようなものではなく、「食品としての餅の使用」というような、題名から内容が想像できるものを書いてください。

委員会からの返信は、担当の不在や、各方面への調整などで時間がかかる場合があります。3日以内の返信を目標しておりますが、1週間以上経っても返事がない場合は、もう一度問い合わせフォームからご連絡ください。

#### イ. 委員会からの質問に答える

委員会から問い合わせがあると、その題名が一覧で表示されます。題名をクリックするとメッセージの内容が表示されます。その画面で、「この問い合わせに返信をする」をクリックして、質問に答えてください。なお、委員会から問い合わせがあると携帯電話にメールが送信されますが、このメールに返信することで問い合わせに応えることも可能です。

### f. その他

今後、さまざまな機能が追加される予定です。また、重要な情報が発表されることがあります（例：場所割・時間割）。こまめに委員会のページにログインし、新着情報が無いか確認するようにしてください。

## 9. 企画登録・企画場所

**締切 4月19日(月) 24時**

**概要 企画登録と、企画場所の希望申請**

### 1. 企画登録・企画場所

正責任者・副責任者の両名が「ユーザー登録」を終え、一度以上「ログイン」を行ったら、続いて「企画登録」「場所割申請」を行います。

これらは五月祭の参加のために必須の登録・申請です。

→ **締切に遅れると、場所割の決定において劣後されます。**

なお、ここからの登録・申請は正責任者か副責任者のどちらか1名が行えば結構です。

#### a. 登録方法

メインメニューの「各種登録・申請」から、「新生企画登録」をクリックしてください。

下のような画面が表示されるので、指示に従って情報を入力し、送信ボタンを押してください。

エラーが出たら入力内容を修正した上で、再度送信ボタンを押してください。

#### b. 企画の種類

飲食物を取り扱う場合は、「模擬店」を、飲食物を取り扱わない場合は、「縁日」を選んでください。

#### c. 企画場所

メインメニューの「各種登録・申請」から希望する屋外エリアを申請してください。なお、エリアについてはp.14～15にある屋外地図を参照してください。また、企画の種類で「縁日」を選んだ場合は、「工学部前」を選ぶようにしてください。

#### d. 登録内容の変更について

メインメニューの「各種登録・申請」から「新生企画登録」をクリックし、再登録を行ってください。ただし、締切を過ぎてからの変更は出来ません。



Step1 正責任者・副責任者の情報を入力してください。  
正責任者・副責任者は一筆登録するアカウント上からは変更できません。  
責任者交代する場合は、交代前と交代後の責任者2名が学生証を持って委員会に来ていただく必要があります。

Step2 企画の基礎事項  
企画名は全角20文字以内、略称は全角8文字以内で入力してください。  
略称は、フリガシなど必要に応じてスペースが長い場合に使用しますので、長く分かりやすいものをご記入ください。

Step3 企画の種類  
食品を扱う場合は「模擬店」を、それ以外の場合は「縁日」を選んでください。

Step4 企画の形態

### 2. 責任者の変更

a ウェブページから変更することはできません。変更前と変更後の責任者の両名が学生証を持った上で委員会室(→p.3)まで来てください。

なお、正責任者・副責任者は、4月29日の第3回企画代表者会議にて学生証確認を受ける必要があります。

# 10. 食品取り扱いに関する注意と申請

**締切 4月19日（月）24時**

**概要 飲食物を取り扱うには申請が必要**

## 1. 飲食物の取り扱いについて

五月祭で飲食物を取り扱うには、どのような企画であっても取り扱う品目・調理手順・材料・仕入れ先を委員会に届け出て、委員会から飲食物取り扱いの許可を得る必要があります。

これは五月祭の時期が1年で最も食中毒が起こりやすい時期であり、食中毒を未然に防ぐため保健所の指示に従い衛生管理に十分注意する必要があるからです。許可が無い場合は五月祭で飲食物を取り扱うことができないので注意してください。

## 2. 飲食物取り扱いの制限

### a. 取り扱い許可品目

1企画で扱える食品（主品目）は1品目のみです。ただし、主品目の他に、飲料類は副品目として、複数の清涼飲料水または1種類の酒類を主品目と同時に扱うことができます。

### b. 注意事項

- ➔ 別途配布した「模擬店大全 for freshers」に詳しい注意事項を掲載しています。そちらも必ずご確認ください。
- 食材の入荷・仕込みは必ず当日の朝に行ってください。
- 企画場所及びキャンパス内では一切仕込みをしないでください。
- テントの中では絶対に包丁を使用しないでください（ただし、カットフルーツに限り例外として包丁の使用を認めます）。
- 原材料はカット済みの食品を利用してください。
- 特に肉類に関しては必ずカット済みの冷凍の既製品を購入し、当日に火を通す以外の調理を行わないでください。
- 使用できる食品は当日の朝に仕込みをすませ、企画場所では「煮る」「焼く」「揚げる」「蒸す」のみで済ませられるものに限りです。
- 扱える食品は、提供する直前に加熱処理を行えるものに限りです（とろろてん、かき氷、果実チョコ、タピオカジュース、飲料類は除く）。
- ➔ 酒類を扱うことはできません。

## 3. 飲食物取扱申請の流れ

以下の手順に従ってウェブページの「飲食物取扱調査」のフォームから申請を行ってください。申請をしなかった場合は一切飲食物を取り扱うことができなくなります。

### a. 責任者情報

保健所に五月祭での出店を届け出る際に、調理責任者の氏名・住所を届け出る必要があります。五月祭では正責任者を調理責任者としますので、必ず正責任者の住所を記入してください。

### b. 主品目

前述の説明を参照したうえで、取り扱う主品目を1種類選んでください。その他を選択した場合は具体的な品目名を記入してください。

### c. 主品目の詳細

主品目を調理するための材料・仕入れ先・保存方法を具体的に記入してください。1つの材料を複数の店から仕入れないようにしてください。

➔ なお、食材の入荷は「当日」と記載しなければ保健所からの許可はありません。

### d. 調理方法

別途配布した模擬店大全を参考にし、主品目を調理する方法と当日に来場者に提供するまでの保管方法を記入してください。事前に仕込みを行う場合はその旨も必ず記載してください。

➔ なお、仕込みを行う場合は「当日の朝」と記載しなければ保健所からの許可はありません。

### e. 飲料について

飲料を取り扱うか否かを選択してください。取り扱う場合は仕入れ先・保管方法・提供方法を記入してください。

### f. 補足

また、この申請フォームでは模擬店企画のMF Awards参加希望調査も行っています。合わせてご確認ください。なお、MF Awardsについては「模擬店大全 for freshers」をご覧ください。

## 4. 申請が終わったら

### a. 申請が許可された場合

申請が許可された場合、五月祭ウェブページの企画登録者ページにログインすると「飲食物取扱申請は○月×日の内容で認められました」と表示されます。

### b. 申請が許可されなかった場合

飲食物取扱申請が認められなかった場合は、品目や調理方法を変更しなければ五月祭で飲食物を取り扱うことはできません。4月19日（月）の締切日までに申請のあった食品に関しては、認められない場合、4月下旬ごろに委員会から企画責任者に連絡します。4月末までに取扱品目や方法を変更し、再度申請してください。4月19日（月）以降の申請分に関しては、5月初旬に保健所に相談することになり、5月中旬にも取扱品目の変更を求める可能性があります。そのため、4月19日（月）の締切は必ず守るようにお願いします。また、このように直前に変更を求めることがあるため、代替案を考えておいてください。

## 5. その他の注意点

- 委員会から飲食物取扱申請が認められるまでは、仕入れ先と契約を結ばないようにお願いします。企画に損害が生じて、委員会でも責任を取ることはできません。
- 五月祭当日に売れ残った食品等は必ず処分し、翌日に再び売ることにはしないでください。
- 屋外で食品を取り扱う際には、テントに砂埃等が入らないようにしてください。そのため、必ず、「三方幕（横幕）」を利用するようにしてください。



# A. 屋外地図



# 11. 縁日企画

今年の五月祭では、縁日企画を広く募集します。

場所は、工学部広場前。委員会の案内所があり、大人気東大ガイドツアーの集合・解散場所となっていることから、多くの来場者が訪れることが見込まれます。ほかにも音楽演奏スペースがあったり、休憩所があったりと一日中にぎやかな場所となります。

さらに、企画参加費が5,000円と食品を取り扱う模擬店の半額となり、お金のことをあまり気にせず参加することができます。

## 1. 縁日企画の例

### 金魚すくい

縁日の定番。あればなんとなくやってしまいたくなる名物。スーパーボールなどへの変更もあり。

#### 用意

金魚すくい一式を降ろしている業者がありますので、インターネットで検索してください。水槽はアコムレンタルでも取り扱っています。

### 射的

大物を狙うか、小物を狙うかで悩む真剣勝負。ダーツへの変更もあり。

#### 用意

コルク銃は生協レンタル・アコムレンタル両方で取り扱っています。商品は近場で買い求めるか、それらしいものを希望の場合は、卸業者が取り扱っていますのでインターネットで検索してください。

### 型抜き

賞金ではなく、商品を渡すようにしてください。

#### 用意

型抜き菓子は通販している業者がありますので、インターネットで検索してください。机はレンタルで取り扱っています。

### ヨーヨーつり

釣るのがとても難しい。金魚すくいと並ぶ二台巨頭。

#### 用意

ヨーヨー風船セットを生協レンタルで取り扱っています。

### 輪投げ

距離の設定は、テントの大きさを考慮してください。

#### 用意

輪投げのセットはアコムレンタルで取り扱っています。

## 2. 商行為申請

縁日企画を行う場合、飲食物取扱調査の代わりに、商行為申請を行う必要があります。5月8日(土)24時までに、ウェブページの「商行為申請」フォームより、申請を行ってください。

# 12. 火気使用・レンタル

**締切 4月19日(月)24時**

## 概要 レンタル申込方法と火気を持ち込むときの申請方法

### 1. 火気・資材のレンタル

模擬店を行うにあたって、テントや調理器具など、さまざまな火気・資材が必要になります。委員会では、それらの器材の注文を企画から受け付け、一括して業者に発注しています。レンタルした商品は五月祭前日(準備日)に本郷で受け取り、最終日に本郷で返却できるため、運搬の手間もかかりません。

レンタル業者としては、生協レンタルとアコムレンタルの2社にお願いすることになっています。

レンタルの注文はウェブページの「レンタル申込・持込火気、テント使用申請」フォームより、生協レンタルかアコムレンタルのどちらかを選んで申請を行っていただきます。**締切は4月19日(月)24時です。代金は、5月15日(土)に行われる第4回企画代表者会議にてお支払いいただきます。**

なお、原則としてレンタル業者は1企画につき1社のみとし、2社にまたがったレンタルはできません。

生協レンタルは返却時間が比較的短くすみ、新入生のかたはこちらの方をおすすめします。

### 2. 火気使用上の注意

模擬店では多くの場合、火気を使用することになり、火災の危険が常に伴います。そのため、屋外で火気を使用するためには、以下の基準を満たす必要があります。詳しくは、**模擬店大全 for freshers**をご覧ください。

- 消火器1本を企画場所に常備していること。
- 火気に応じた遮熱板、ブロックを適切に使用していること。

**安全管理上の都合により、消火器・プロパンガス・発電機は全てレンタルのみで用意してください。**

### 3. レンタル商品

模擬店を出店するためには、食品衛生上、テント(2.7m×3.6m)が必要となります。テントはレンタルで用意することができますのでご利用ください。また、模擬店で扱う食品を作るための火気と、それを五月祭期間中通してつかうのに十分な量のプロパンガス又は発電機、火気の大きさに見合った遮熱板(机と火気の上に置き、火気の熱から机を保護するための板)、企画の実行に不可欠な小物と消火器をセットにしたセット注文を設定しています。**レンタルセットにある火気を利用する場合、セット注文を利用してください。**セットや各商品に関する詳細は、会議にて配布したレンタル資料やウェブフォーム上で見ることができます。

### 4. 新入生レンタル申し込み手続き

#### 申込方法

ウェブページにて、企画登録を行った後、ログイン後の画面に出る「レンタル申込・持込火気、テント使用申請」から、業者を選択し、表示される各Stepに従って申し込みを行ってください。なお、**締切は4月19日(月)24時**になっております。わからないことがあれば問い合わせを送信してください。**新入生の方は原則セット注文を利用することをお勧めします。**

### 5. 持ち込み火気申請

火気を委員会を通してレンタルせず、企画の方自身で用意する場合は、Step2で申請を行ってください。ただし、安全面の理由から消火器・プロパンガス・発電機の持ち込みは一切できません。これらは必ず委員会を通じてレンタルしてください。

なお、火気を持ち込む場合は、安全上の観点から生協レンタルを利用してください。また、生協レンタルのガスと、持ち込んだ火器との接続を確認するための、法定検査を火器1つあたり1つ注文する必要があります。



## 13. 飲料・氷・容器を購入する

**締切** 4月19日(月) 24時

**概要** 委員会を通して飲料・氷・容器が購入できる

### 1. 飲料・氷の購入

#### a. 概要

→ 詳細は「模擬店大全 for freshers」も参照してください。

委員会ではビールやソフトドリンク、かき氷を販売する企画のために飲料・氷の一括購入を行います。委員会が一括で購入することで安価で提供することができ、また飲料・氷共に構内で引き渡しを行うため搬入が楽になります。

飲料・氷の購入を希望する場合は、ウェブページの「飲料・氷・容器購入申込」のフォームより**4月19日(月)24時まで**に申込を行ってください。なお、新入生企画は酒類を販売することはできません。

#### b. 氷に関する注意事項

- かちわり氷は、1袋でコップ40～60杯程度をまかなうことができます。
- 角氷1個でかき氷が25杯程度作れます。
- 飲料をクーラーボックスで冷却する場合、目安として1日でクーラーボックス1つあたり角氷2個が必要です。ただし、当日の天候によっても異なります。

#### c. 代金の支払い、払い戻しについて

- 五月祭直前の第4回企画代表者会議にて購入代金を払っていただきます。
- 飲料は五月祭当日に申込分だけ引き取っていただきます。
- 氷は五月祭当日に随時引き換えることができるチケット制になります。
- 氷チケットは当日に追加購入することが可能です。
- 氷チケットが余った場合、五月祭後の第5回企画代表者会議にて払い戻しが可能です。
- 飲料の返品は、ペットボトル入りのソフトドリンクに限り可能です。

### 2. 容器の購入

#### a. 概要

→ 詳細は「模擬店大全 for freshers」も参照してください。

委員会では容器を一括購入しており、企画の方はそれを購入すると前日に本郷で購入することができます。環境に配慮した容器を用意しております。委員会でもまとめて購入しており、環境対策費として委員会からも補助金を出しているため、割安で容器を調達できるだけでなく、前日に本郷キャンパスで受け取ることができるので、調達や保管、運搬の手間も削減できます。五月祭全体における環境対策としても、原則として容器類は委員会を通して購入してください。なお、容器の種類は模擬店大全に掲載されています。また、実物をごらんになりたい方は、本郷、駒場のいずれかの委員会室にお越しください。

#### b. 申請手続き

容器を購入される企画は、ウェブページの「飲料・氷・容器購入申込」のフォームより**4月19日(月)24時まで**に申込を行ってください。なお、模企画の構成員のみで利用する場合など、模擬店以外の企画でもご利用になれます。お気軽にご利用ください。

#### c. 委員会購入を利用しない場合

各企画には原則として委員会を通して容器を購入していただくことになっていますが、事情により委員会を通しての購入を行わない場合はその旨、及びその理由の申請をお願いしております。

環境対策のみならず、委員会以外を通して購入した容器から出るごみの回収のため、ご協力をお願いします。

#### d. 注意点

委員会から購入した容器は、五月祭前日にごみ集積場付近で受け取っていただきます。

当日不足した場合は、追加販売を利用できますが、数に限りがありますので購入できない場合もあります。そのため、当日販売をあてにして少なく注文されると必要な容器が手に入らない可能性もありますのでご注意ください。

## 14. 立看板・模擬店装飾を作る

**締切** 4月19日(月) 24時

**概要** 委員会を通して木材やダンボールパネルを購入できる

### 1. 木材の購入

委員会を通じて立看板を作るための木材を購入することができます。購入した木材は駒場キャンパスで受け取ることができ、加工した後の立看板は委員会が本郷キャンパスまで運搬します。大変便利なのでぜひご利用ください。

模擬店装飾を作る場合は木材ではなくダンボールパネルを注文してください。

#### a. 木材の価格

→ 値段は変更の可能性があります。ご了承ください。

ベニヤ板(大きさ910mm×1820mm、厚さ2.2mm):450円/枚

垂木(太さ30mm×40mm、長さ3650mm):200円/本

#### b. 受け渡し・預かり期間

木材の受け渡しは5月上旬頃、完成した立看板の預かりは5月中旬頃になります。詳細は第3回企画代表者会議で連絡します。

#### c. 木材購入申込

木材の購入を希望する場合はウェブページより申請を行ってください。**締切は4月19日(月)24時**です。締切後に新規の申込や購入数の変更はできませんのでご注意ください。

### 2. ダンボールパネルの購入

ダンボールパネルとは、委員会で販売するベニヤ板と同じ大きさ(1800mm×900mm)の板ダンボールです。ダンボールパネルには、木材に比べて軽いので運搬が容易であり、また加工や工夫を凝らした装飾をしやすいという利点があります。ぜひご利用ください。

#### a. 模擬店装飾・模擬店装飾セット

委員会では、屋外テント上部に効果的な装飾を行うと同時に、祭全体を華やかに印象にするためにも「模擬店装飾」の製作をお願いしています。模擬店装飾セットを購入することにより、最低限の資材は揃います。また、**作り方については「模擬店大全 for freshers」をご覧ください。**

さらに、**優れた模擬店装飾を作成した企画に対し、表彰を行います。**また、特に優秀な作品は五月祭当日の委員会主催のフィナーレの場で表彰式を行いますので、ぜひ模擬店装飾を作成してください。

#### b. 価格

→ 値段は変更の可能性があります。ご了承ください。

■ ダンボールパネル 300円/枚

■ 模擬店装飾セット(ダンボールパネル+ビニール紐+透明テープ+雨天対策用のビニール幕) 650円/セット

#### c. 申込方法

ウェブページの「木材・ダンボールパネル購入申込」から申込を行ってください。**締切は4月19日(月)24時**です。特殊な大きさのダンボールパネルをご希望の場合は、問い合わせフォームよりご相談ください。

#### d. 受渡期間・場所

両キャンパスにて5月中旬ごろを予定しています。詳細は第3回企画代表者会議にてお伝えします。

### 3. 看板運搬

駒場キャンパスで立看板や模擬店装飾を作られる方のうち希望する企画を対象に、委員会が五月祭の一週間前に駒場キャンパスから本郷キャンパスまで運搬をします。申請方法などについては第3回企画代表者会議でお伝えします。



# 15. 環境局からのお知らせ

環境局では、毎年、五月祭での環境負荷を減らすべく取り組んでいます。企画の皆様にはご迷惑をおかけすることもあるかとは思いますが、これからのご協力をよろしくお願いいたします。

## 1. ごみ分別

五月祭期間中には、毎年約 10 トンにも及ぶごみが排出されます。これらを資源として効率的に再利用するために、14 種類の分別を設けています（分別の詳しい種類などについては次回以降の会議でお配りする ECO-mighty でご確認ください）。

皆さまのご協力がなければごみ処理・リサイクルを行うことはできません。どうかご理解くださいますようお願いいたします。

## 2. エコ企画募集

### a. エコ企画とは

五月祭では環境に配慮した取り組みを進んで行っている企画を「エコ企画」として認定し、来場者や学生などの多くの方々にアピールします。エコ企画に認定されると、次のようなメリットがあります（内容は一部変わる可能性がありますのでご了承ください）。

- パンフレットやウェブページでの優先広報
- 本部企画スタンプラリーへの参加
- 環境省キャラクター（コマメ）の訪問によるアピール

### b. 選定基準

以下のような取り組みを進んで行う企画をエコ企画として認定します。

取り組み	具体的な方法、例
リユース・リサイクル	古着屋や古本市の実施
展示・実演	環境に関する研究発表や作品の制作
環境配慮品の使用	フェアトレード品や有機栽培品の使用、販売

また、これ以外の環境負荷を減らす取り組みを行う場合もぜひご応募ください。

### c. 申請・発表

申請はログイン後の「エコ企画申請」フォームから行ってください。締切は 4 月 19 日（月）24 時です。

申請の際、環境に配慮している点をできるだけお書きください。また、申請内容についてはこちらから問い合わせる場合もありますので、企画責任者の方は連絡を受けられるようにしておいてください。

選定結果は次回の第 3 回企画代表者会議をめぐりに発表します。

## 3. エコプロジェクトメンバー募集中

環境局では、五月祭の環境対策のお手伝いをしてくださる方を募集しています。

一口に環境対策に取り組むといっても、ごみ対策や広報活動など、業務はさまざまです。「環境」を通じて来場者とふれあうこともできます。私たちと一緒に、これまでとちょっと違った五月祭への関わり方をしてみませんか？

ご興味を持たれた方は mffc@a103.net までご連絡ください。

# 16. 広報局からのお知らせ

## 1. ウェブ原稿登録

五月祭ウェブページでは、来場者向けに「企画紹介」というページを作成する予定です。「企画紹介」は企画の皆さんに提出して頂く原稿・画像が主なコンテンツとなっています。

新入生企画の場合、外部に広報する重要な手段ですので、なるべく早めに登録してください。

また、作成予定の英語パンフレットに載せる原稿も登録して頂きます（これについての登録は任意です）。

### a. 登録方法

メインメニューから「ウェブ原稿登録」をクリックしてください。

なお、ここで登録した文書はインターネットを通じて全世界に発信されます。公序良俗に反する等、不適切な文章は決して書かないようにお願いします。

また、英語での原稿登録をしていただくと、英語パンフレットに掲載されます。

### b. 登録内容の変更について

企画内容が変わった場合などは随時変更を行って下さい。変更は、いつでも可能です。

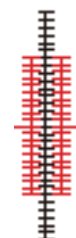
変更を行った時点で、ウェブページの「企画紹介」の内容も変更されます。

## 2. 五月祭招待カード

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。

今回の第 3 回企画代表者会議にて、皆様にクラスの人数分の「五月祭招待カード」をお配りします。皆様の企画場所を書き込むことのできる、五月祭の案内状となっております。ぜひ、ご家族・ご友人などお世話になった方へ送ってください。

「招待カード」を受け取り、五月祭に来場された方には、当日案内所にて記念品を差し上げます。五月祭を機に、お世話になった人へ感謝の気持ちを伝えてみてはいかがでしょうか？



## 17. 企画局からのお知らせ



### マスコット

マスコットのほんごろうをよろしくお願いします。  
今後いたるところに出てくると思います。  
かわいがってあげてね!

### MF Awardsのお知らせ

模擬店味覚部門のエントリーを受け付けます。  
詳しくは、模擬店大全をご覧ください。

五月祭常任委員会企画局がお送りする—

# 本部企画

今年で三年目を迎える大好評、前夜祭。今回、さらなる面白さを追及すべく掲げたコンセプトは「東大生 × 驚き」。皆さんをアツといわせるすごい企画を用意してお待ちしております！前日準備を終えたら安田講堂前に集まれ!!

前日・夕方 **前夜祭**

初登場、中夜祭。一日目の夜、東大生が盛り上がる空間を我々がご用意します。内容はやはり、「東大生検定」。クイズなどを通して東大生のNo.1を競います。見るだけじゃお祭りじゃない！参加してこそのお祭りだ!

一日目・夕方 **中夜祭**

東京大学ならではのアカデミックなこの企画。普段の授業より濃厚で最先端の話が聴けると、東大生からも好評です。今年は新たな10年代の始まりということで、法・医・工・文・理・農と幅広い学部の先生に、2日間で6コマの講義を行っていただきます。

二日とも実施 **公開講座**

昨年駒場祭で大好評だったスタンプラリーがついに今年、五月祭に登場！構内各所に設置してあるスタンプを集めるという楽しい企画です。パワーアップするスタンプラリーから、目が離せない!

二日とも実施 **スタンプラリー**

五月祭の始まりを告げるオープニング。初日の9時、開門とともに音楽が流れ始め、来場者を東大生一同で迎える…そんなオープニングを思い描いています。五月祭と一緒に開「祭」しましょう!

一日目・朝 **オープニング**

五月祭の最後を飾るのが、このフィナーレ。定番となった五月祭テーマソング「五月の風」生ライブ、MF Awards 授賞式、その他今年の新たな企画もご用意しています。五月祭の「最後」はフィナーレで。

二日目・夕方 **フィナーレ**

駒場祭のあの人気企画が、満を持して五月祭に登場！赤門・安田講堂・三四郎池などの名所をめぐるコースはまさに王道。新入生のあなた、本郷キャンパス入門として参加してみたいはいかがですか？

二日とも実施 **ガイドツアー**

来場者による企画の人気投票、MF Awardsは今年で7年目を迎えます。今年はエントリー制を採用しており、対象企画には委員会による広報がなされ、優秀企画にはフィナーレにて豪華賞品が与えられます。

**MF Awards**

# 18. 本日のまとめと今後の予定

## 1. 今後の手続き

### a. 全企画必須のもの

クラスでどのような企画を出店するか話し合った上で、**4月19日(月) 24時まで**に以下の登録を済ませてください。

- 企画登録 (→p.11)

### b. 模擬店(飲食物を取り扱う企画のこと)を行う企画

**4月19日(月) 24時まで**に以下の登録を済ませてください。

- 飲食物取扱調査 (→p.12)

### c. 縁日(飲食物を取り扱わない企画のこと)を行う企画

**5月8日(土) 24時まで**に以下の登録を済ませてください。

- 商行為申請 (→p.16)

### d. 必要に応じて登録するもの

必要に応じて、**4月19日(月) 24時まで**に以下の登録を済ませてください。

- レンタル申込 (→p.17)
- 持込火気使用申請 (→p.17)
- 飲料・氷・容器購入申込 (→p.18)
- 木材・ダンボールパネル購入申込 (→p.19)
- エコ企画申請 (→p.20)
- MFA部門登録 (→**模擬店大全 for freshers**)

## 2. 今後の予定

あくまで予定ですので、変更の可能性があります。

なお、新入生の方の次回の会議は「第3回企画代表者会議」です。「第3回」となっているのは、すでに新入生以外の企画は1月から準備を進めているためです。

### a. 第3回企画代表者会議

- 日時: 4月29日(木) 14時
- 場所: 駒場キャンパス900番教室
- 内容: 場所割の発表や各種登録の変更方法について説明します。

### b. 第4回企画代表者会議

- 日時: 5月15日(土) 午後
- 場所: 本郷キャンパス赤門総合研究棟経済学部第6教室
- 内容: 各種金銭納入、各種許可証の発行、当日の諸注意を行います。

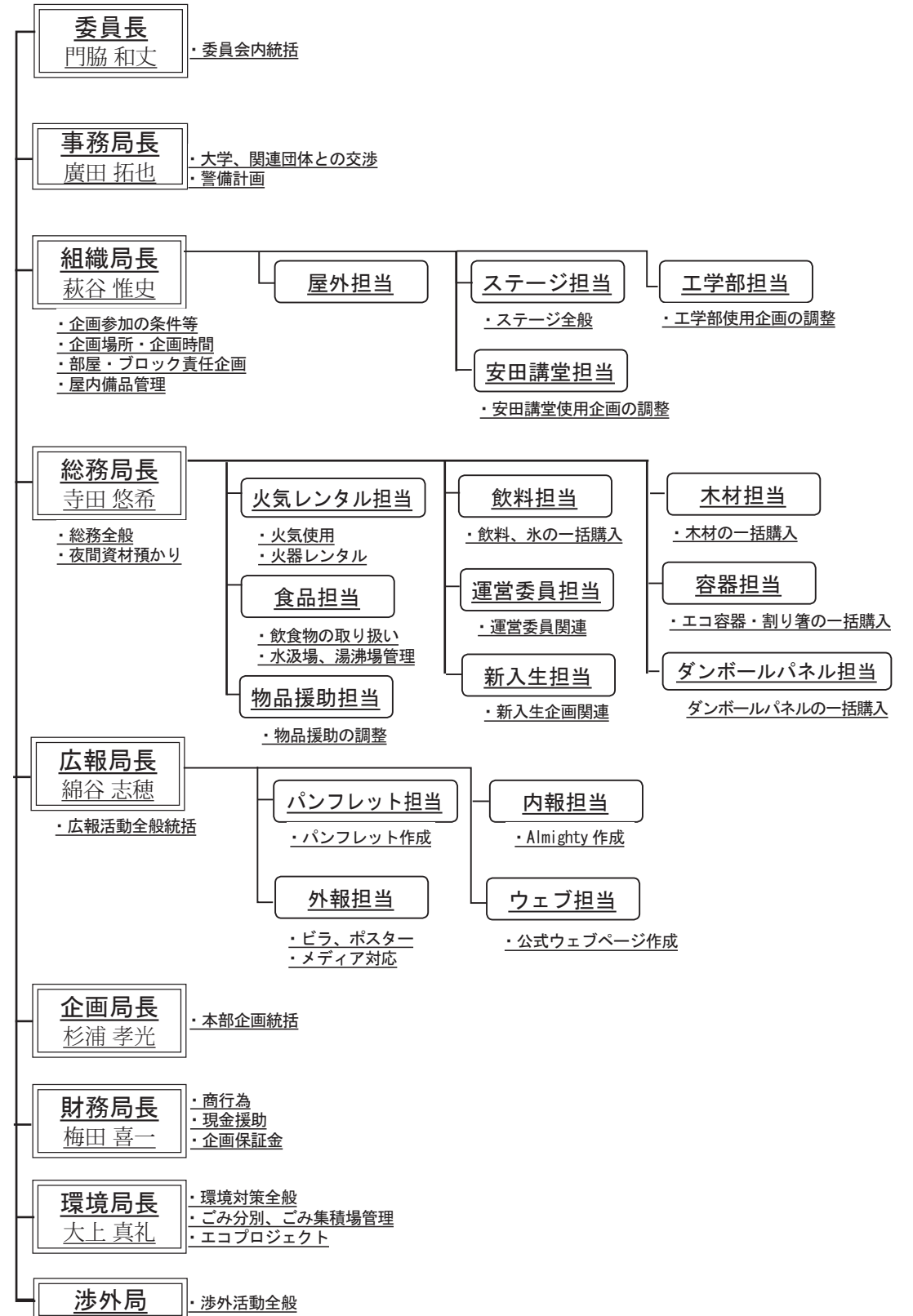
### c. 五月祭当日

- 日時: 5月29日(土)～30日(日)

### d. 第5回企画代表者会議

- 日時: 6月19日(土) 午後
- 場所: 未定(本郷キャンパスを予定)
- 内容: 企画保証金の返金や、総括を行います。

# B. 五月祭常任委員会組織図



## C. 企画参加費制について（財務局）

### 1. 制度の概要

→ その年に五月祭に参加する企画からその年の五月祭の運営に必要な費用を納入していただく制度です。

- 1企画あたり模擬店・喫茶店企画には10,000円、その他企画には5,000円を納入していただきます。  
 ⇨ ただし、模擬店・喫茶店とは五月祭の場で食べてもらう食品を提供する企画をさします。

### 2. 採択までの経緯

80期までの五月祭常任委員会は、4月上旬に行われる諸手続の一括納入の際に、新入生に「五月祭運営費」として1人あたり1,000円をその年の五月祭の運営費として納入していただいていた。しかし、学生生活の中で五月祭に参加しない人も少なからずいる以上、その選択は尊重されるべきです。そのような学生に対して、五月祭への参加を検討する時間もなく入学直後に納入するか判断させることを疑問視する声が上がりと、また、その年の五月祭を運営するのに必要な費用はその年の企画間で負担するべきだという意見もあったため、81期より段階的に企画参加費制を導入することになりました。81期では企画の皆様への認知のための移行期間として、新入生企画のみから企画参加費を納入していただき、82期では五月祭に参加する全ての企画に企画参加費を納入していただきました。

### 3. 使途

企画参加費は、五月祭運営にあたって基礎的にかかる支出を賄うものとし、具体的な使途とその説明は、以下をご覧ください。五月祭運営の根幹をなしており、企画の皆様へのサービスに最小限必要な経費となっています。例年横ばい、もしくは、企画数増加などの規模拡大に伴い微増となっています。今期も82期と比較して同程度が見込まれています。

費目	82期決算	今期見込	使途
資材調達費	511,283	600,000	当日運営用の資材の輸送・調達・レンタル等
印刷費	263,082	320,000	印刷機のリースや消耗品にかかる費用
通信費	217,288	200,000	電話・インターネット接続・サーバー等の通信費用
電算費	100,970	250,000	電算機器の維持管理・更新費・積立金
事務用品費	104,960	150,000	紙・文房具等必要な事務用品を購入する費用
ポスター費	29,600	30,000	五月祭広報用ポスターの費用
パンフレット製作費	1,252,995	1,150,000	パンフレット・リーフレット等、当日案内作成にかかる費用
諸経費	7,243	10,000	協賛経費を除く振込費用等
保険費	140,450	140,000	五月祭当日用の保険
計	2,627,871	2,850,000	

### 4. 金額設定

今期は82期で使用できていたいくつかの企画場所が利用できなくなることが確定しています。現在、代替となる新規の企画場所確保に向けて鋭意努力していますが、82期と同程度の場所を確保することは困難と見込まれています。そのため、82期と比較して企画数の微減を見込んでいます。

前項で挙げた支出額を賄うために、模擬店・喫茶店企画には10,000円、その他企画には5,000円を納入していただきます。五月祭へ参加するにあたって、委員会への納入分の他に、自らの企画準備・実行のために費用がかかります。当日での回収分も含めて各企画の最終的な負担をなるべく平準化することを主眼におき、過去のデータに基づいてこのような金額に決定しました。

### 5. 五月祭常任委員会の財政状況

五月祭運営に必要な支出は3.で説明したもののだけではありません。過去の決算（右ページ）をご覧ください。支出削減の努力や新規協賛獲得等新たな収入源を得る努力はしますが、それでも参加企画の多様化や来場者の様々な趣向に対応するため、五月祭運営に必要な費用は年々増加傾向となっています。そのため、委員会独自の収入獲得手段のみでは毎年、持続的に五月祭を運営・発展させていくことは困難です。企画の皆様にも企画参加費の納入という形で協力をお願いします。なお、83期の会計年度は2009年10月1日から2010年9月30日までです。

### 6. 納入に関して

企画参加費の納入は5月中旬に行われる第4回企画代表者会議にて行っていただく予定です。五月祭の安定的な運営のためにも、企画参加費の納入にご理解とご協力をよろしくお願い致します。

### 五月祭常任委員会財政状況

このページには第81・82期五月祭常任委員会の予算・決算を掲載しています。

#### ■ 収入の部

費目	81期予算	81期決算	82期予算	82期決算	82期決算-予算
企画参加費	820,000	850,000	3,040,000	3,024,000	-16,000
企業賛助	2,600,000	1,825,000	2,160,000	2,134,685	-25,315
地域賛助			175,000	130,000	-45,000
個人賛助	1,000,000	1,128,000	2,600,000	2,697,485	97,485
パンフレット販売	650,000	480,291	550,000	573,800	23,800
記念品販売	100,000	63,600	270,000	102,300	-167,700
雑収入	50,000	40,507	40,000	222,609	182,609
企画保証金繰入	0	30,000	0	100,000	100,000
木材販売（※）	-	180,740	-6,200	56,550	-
氷差益	0	7,600	0	3,880	3,880
容器・ダンボールパネル差益	-	-	-	-10,523	-
ステージ分担金	1,388,000	1,464,000	1,240,000	1,196,500	-43,500
特別収入	0	0	0	0	-
前期繰越金	6,368,464	6,368,464	3,636,728	3,636,728	0
<b>収入合計</b>	<b>12,976,464</b>	<b>12,438,202</b>	<b>13,705,528</b>	<b>13,868,014</b>	<b>162,486</b>

※…82期予算の「木材販売」は、「木材差益」で計上していたため負の値となっている。

#### ■ 支出の部

費目	81期予算	81期決算	82期予算	82期決算	82期決算-予算
事務用品費	80,000	59,405	100,000	104,960	4,960
資材関係費	554,000	922,499	403,960	551,283	147,323
印刷費	230,000	172,407	250,000	263,082	13,082
電算費	35,000	7,340	130,000	20,970	-109,030
通信費	240,000	167,636	170,000	145,588	-24,412
食費	30,000	20,000	0	0	0
当日運営費	160,000	160,000	160,000	180,000	20,000
交通費	70,000	35,610	0	0	0
企画財政援助	900,000	822,000	900,000	659,270	-240,730
本部企画関係費	600,000	405,574	599,870	493,664	-106,206
環境対策費	250,000	403,420	278,000	156,634	-121,366
パンフレット制作費	1,730,000	1,681,575	1,936,140	1,826,795	-109,345
記念品制作費	100,000	127,507	203,600	136,605	-66,995
広告経費	330,000	412,620	450,000	484,102	34,102
広報経費	150,000	119,544	223,000	148,775	-74,225
ステージ経費	2,800,000	3,051,358	2,567,440	2,666,770	99,330
保険費	140,000	118,449	140,000	140,450	450
諸経費	10,000	13,430	35,000	37,533	2,533
予備費	0	101,100	71,790	697,372	625,582
ディスプレイ経費	-	-	1,150,000	1,144,986	-5,014
特別支出	0	0	300,000	267,845	-32,155
次期繰越金	4,567,464	3,636,728	3,556,728	3,661,330	104,602
電算積立金	-	-	80,000	80,000	0
<b>支出合計</b>	<b>12,976,464</b>	<b>12,438,202</b>	<b>13,705,528</b>	<b>13,868,014</b>	<b>162,486</b>
<b>期収支</b>	<b>-1,801,000</b>	<b>-2,731,736</b>	<b>0</b>	<b>104,602</b>	<b>104,602</b>



## D. システム規約・プライバシーポリシー

### 第 83 期五月祭常任委員会システム規約

第 83 期五月祭常任委員会（以降、委員会とする）のシステムを利用するにあたり、ユーザー登録を行った者（以降、ユーザーとする）は、以下の事項に同意する必要があります。

1. ユーザーは、以下の事項を順守する。
  - ユーザーは、委員会からのメールと委員会のウェブページの内容に注意する。
  - ユーザーは、委員会からのメールを受信できる状態にする。
  - ユーザーは、申請した登録情報に変更が生じた場合（電話番号やメールアドレス、企画名や団体名の変更等）は速やかにウェブページより登録情報を変更する。
2. ユーザーは、パスワードの管理、不正アクセス等に注意を払う。パスワードの取り扱いの不備等により生ずるいかなる不利益も委員会は責任を負わない。
3. 以下の事項に該当する場合、委員会は、公示し、ユーザーの停止、および企画登録の抹消を行うことができる。
  - 長期にわたって連絡が取れない場合
  - 意図的な虚偽の申請が発見された場合
  - 不正なシステム利用を発見した場合
4. コンピュータ端末の動作不良、メールの不着等、委員会のインターネット受付システム本体の障害以外の理由による登録等の遅延について、委員会は責任を負わない。
5. ユーザーは、委員会のシステムに登録する際、締切の 1 時間以上前に行う。委員会のシステムの 10 分未満の時計のずれによって生じる問題について委員会は責任を負わない。
6. ユーザーは、登録システムが不具合等により用いられない場合、委員会に問い合わせフォームまたは、電話等により締切の前に連絡する。連絡を行わなかった場合、生じた問題について、委員会は責任を負わない。なお、委員会が対処方法を示している場合はこの限りではない。
7. ユーザーは、委員会のシステムにおいて、不具合やセキュリティホールを見つけた場合、直ちに詳細な状況を委員会に報告する。
8. 委員会は、必要に応じ、ユーザーが登録した情報をユーザーへの連絡なしに変更することができる。
9. 委員会は、必要に応じ、本規約を改定することができる。その場合、委員会は、ユーザーに対し、ウェブページ等により公示する。

### プライバシーポリシー

第 83 期五月祭常任委員会（以降、委員会とする）は登録していただいた個人情報に関し、以下の取り組みを実施します。

1. 委員会は、個人情報に関する法令およびその他の規範を遵守し、個人情報の保護に万全を尽くします。
2. 委員会は、個人情報については、下記の目的の範囲内で取り扱います。
  - 所属の確認を含む本人確認
  - 登録・申請等に不備があった場合の連絡
  - 問い合わせへの返答
  - 五月祭に関する諸連絡
  - 委員会のサービスの開発、改良
  - その他、五月祭または委員会に関するサービスの提供
3. 委員会は、登録された個人情報について、上記の利用目的を達成するため、必要に応じて東京大学の諸機関、消防署、保健所等の公的機関に提供する場合があります。また、委員会仲介のレンタル会社等を利用する場合、最低限の個人情報を当該レンタル会社に提供する場合があります。提供する場合は、個人情報の保護が十分に図られることを条件とする等、適切な処置を実施します。
4. 委員会は、登録された個人情報について、第 84 期以降の五月祭常任委員会に提供する場合があります。
5. 委員会は、個人情報を適正に取り扱うため、委員会内管理体制の整備、委員の教育、並びに、個人情報への不正アクセスや個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩等防止に関して適切な措置を行うことにより、個人情報の保護に努めます。
6. 委員会は、メール等による連絡に応じ、速やかに個人情報の開示、訂正等の手続き方法を回答します。
7. 委員会は、個人情報の保護の強化、法令その他の規範の変更、新規サービスの提供等の理由により、プライバシーポリシーを改定する場合があります。改定があった場合はウェブページ等にて公表します。

## 編集後記



### Almighty for freshers

発行者 第 83 期五月祭常任委員会  
(本郷) 東京都文京区本郷 7-3-1  
生協第二食堂 3 階 6 号室  
TEL/FAX:050-3413-4505  
(駒場) 東京都目黒区駒場 3-8-1  
キャンパスプラザ A 棟 103 号室  
TEL:03-5454-4349

・ 2010 年 4 月 8 日 発行  
・ 編集 59 ふいれ  
・ 表紙 ひめじ  
・ 製本 A103 の良心ず  
・ URL <http://www.a103.net/may/>  
・ Email [mfjc@a103.net](mailto:mfjc@a103.net)  
・  
・

緊急告知

# 前夜祭参加者募集

学園祭と言えば“前夜祭”。

というわけで、五月祭でも前夜祭を行います！

今年は何と「**東大ドMコレクション(仮)**」と題して究極のドMを決める大会を開催致します！

現在、自他共に認めるドM出場者を絶賛募集中です。

めくるめく官能の世界があなたをお待ちしております。

(注：放送コードは遵守しておりますので、心配は無用です。)

**応募方法(自薦、他薦ともに受け付けます。)**

①タイトルに「ドMコレクション出場希望」

②本文に出場希望者の所属、学年、学籍番号、氏名

③他薦の場合、推薦者の所属、学年、学籍番号、氏名

以上を明記の上、

メールアドレス mfjc@al03.net

の前夜祭担当今村宛てにメールを送信してください。**締切は4月30日(金)**です。沢山のご応募お待ちしております。

次回の企画代表者会議は、

**第3回企画代表者会議**

**日時：4月29日(祝・木) 14時から**

**場所：駒場キャンパス 900番教室**



正・副責任者の学生証確認・企画場所の発表を行いますので、なるべく両責任者ともお越しください。